

FFJサイエンスのHP掲載

日本学校農業クラブ代表
東京都立農芸高等学校長
千谷 順一郎

日本学校農業クラブ連盟は、昭和26年から級位検定を開始し、第3回のFFJ全国大会において初めて特級位を授与しました。これは、プロジェクト活動の推進を目指して、実績を客観的な立場から評価することにより、農業クラブ員が指導性を養い、社会性を身につけ、科学的な研究態度を培うことをねらいとして制定されたものです。この級位検定の歴史は、FFJの歴史といっても過言ではありません。特級位に認定される優秀なプロジェクト活動の多いことが、学校農業クラブ活動の活力を表すものです。

今年度から、このプロジェクト報告書をホームページに掲載し、より多くの人たちに全国の農業高校生の活躍を紹介することにしました。これは、学校農業クラブ活動を知って頂く上で極めて効果が高い反面、より厳しい批判の対象になることを意味しています。この報告をご覧になる人たちのそれぞれ異なった視点からの評価は、ときに思いもよらない課題を私たちに教えてくれるかも知れません。

しかし、そのようなことがあってもそれがFFJの活動をより発展させる課題になることは間違いありません。この報告をご覧になった方々には、是非ご質問やご意見を寄せて頂けますようお願い致します。

そして、これまでの長い間継続的に研究を進めて来たクラブ員、指導にあられた先生方の熱意とご努力には、深く感謝します。農業高校を取り巻く環境が激しく変化する中で、種々の困難を乗り越えて成果をあげられたことに最大の敬意を表します。皆さんのおかげで完成した今年度の「サイエンス」を参考にしてプロジェクト活動が質的にも量的にも充実し、学校農業クラブ活動が来年に向けて一層発展することを願っております。

なお、文部科学省添野龍夫教科調査官には、大変ご多用のところ貴重なご指導、ご好評を頂きました。厚く御礼申し上げます。